

各地で頻発する水害

国土交通省 延岡河川国道事務所

全国的に多発する大規模災害

平成16年7月 新潟・福島豪雨

五十嵐川決壊による浸水状況(新潟県三条市)



刈谷田川決壊による浸水状況(新潟県中之島町)



平成16年7月 福井豪雨

足羽川左岸浸水状況(福井県福井市)



足羽川左岸浸水状況(福井県福井市)



平成16年10月 台風23号

丸山川の堤防決壊で冠水した
豊岡市街(兵庫県豊岡市)



平成12年9月 東海豪雨

約100mにわたって決壊した新川左岸堤防
(愛知県名古屋市)



全国的に多発する大規模災害

平成23年7月 新潟・福島豪雨

倒壊した只見線橋梁(福島県只見町矢木沢地区)



浸水の状況(新潟県燕市西野地区)



平成20年7月 局地的集中豪雨

都賀川水系都賀川(兵庫県神戸市)



平成22年10月 奄美地方における大雨

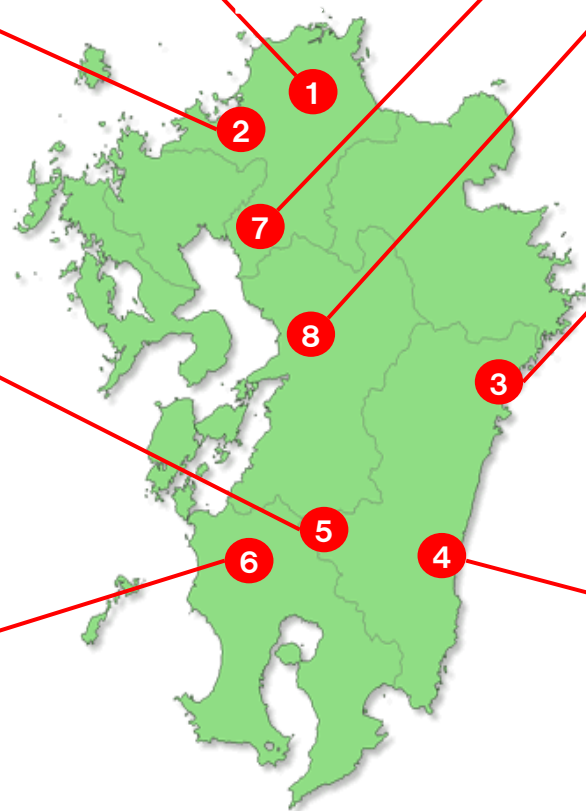
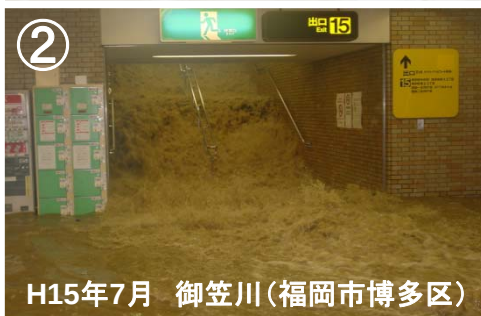
住用川沿川の浸水状況
(奄美市住用町)



市住用総合支所内の状況
(奄美市住用町)



近年の九州での大規模災害



- ・氾濫流による長時間の浸水(約10日)
- ・氾濫流による家屋の倒壊・流失
- ・多くの住民が孤立・救助(約4300名)
- ・大規模な氾濫時の広域避難の必要性



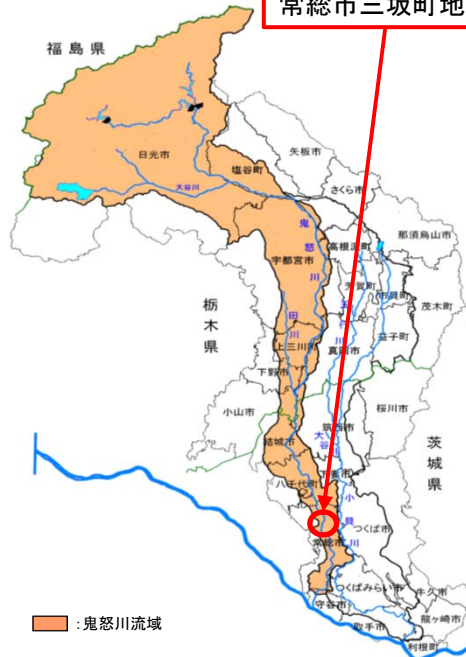
写真提供: 関東地方整備局

堤防決壊にともなう氾濫流による家屋の倒壊・流失

- 常総市三坂町地先(左岸21k付近)で、堤防が約200m決壊。
- 決壊箇所周辺では、氾濫流により多くの家屋が倒壊・流失。



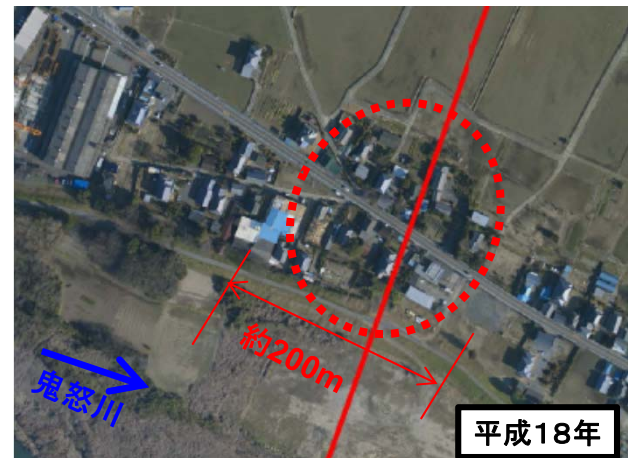
常総市三坂町地区



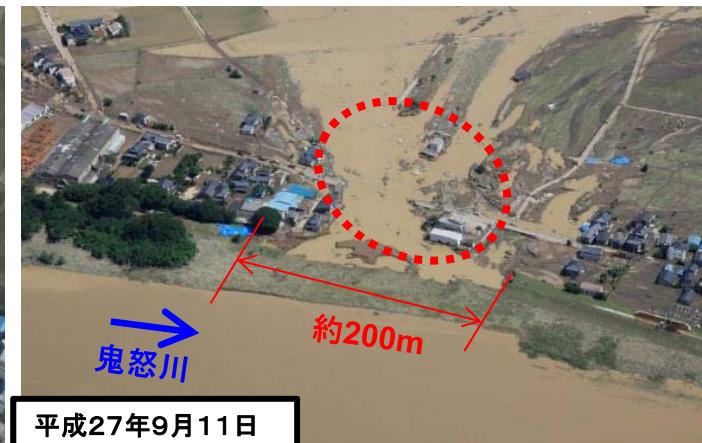
被災状況(全景写真)



被災状況(拡大写真)



平成18年



平成27年9月11日

- 平成27年9月10日 12時50分 堤防決壊
- 決壊幅 約200m

避難の遅れと長時間・広範囲の浸水による多数の孤立者の発生

国土交通省
延岡河川国道事務所

○浸水は約40km²と広範囲に及び、**宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消するまでに10日を要した。**
○約4,300人が救助されるなど、**避難の遅れや避難所の孤立化が発生。**

鬼怒川下流域における一般被害の状況

項目	状況等
人的被害	死亡2名、重症2名、中等症11名、軽症17名
住宅被害	床上浸水 4,400件 床下浸水 6,600件
救助者	ヘリによる救助者数 1,343人 地上部隊による救助者数 2,919人
避難指示等	①避難指示 11,230世帯、31,398人 ②避難勧告 990世帯、2,775人 (※29日16時現在)
避難所開設等	避難者数 1,786人 (市内避難所 840人、市外 946人)

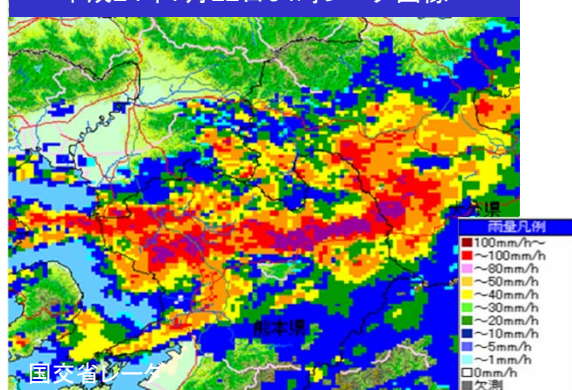
(茨城県災害対策本部 10月1日16時以前の発表資料より常総市関連を抜粋)



- ・近年、線状降水帯の発生にともなう豪雨災害が頻発
- ・雨の降り方が局地化・激甚化・集中化しており、災害発生リスクが高くなっている

平成24年7月 九州北部豪雨災害

平成24年7月12日04時レーダ画像



熊本県熊本市

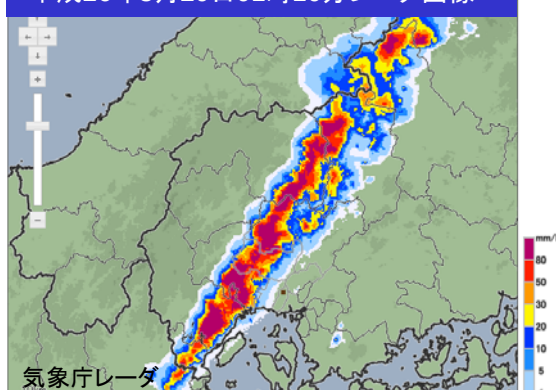


死者31名、行方不明者3名、負傷者32名
全壊279戸、半壊1863戸、
床上浸水7938戸、床下浸水13,035戸

※福岡県、熊本県、大分県、佐賀県の被害合計

平成26年8月 広島土砂災害

平成26年8月20日01時10分レーダ画像



広島県広島市



死者74名、負傷者44名
全壊132戸、半壊122戸

平成27年9月 関東・東北豪雨災害

平成27年9月10日03時レーダ画像



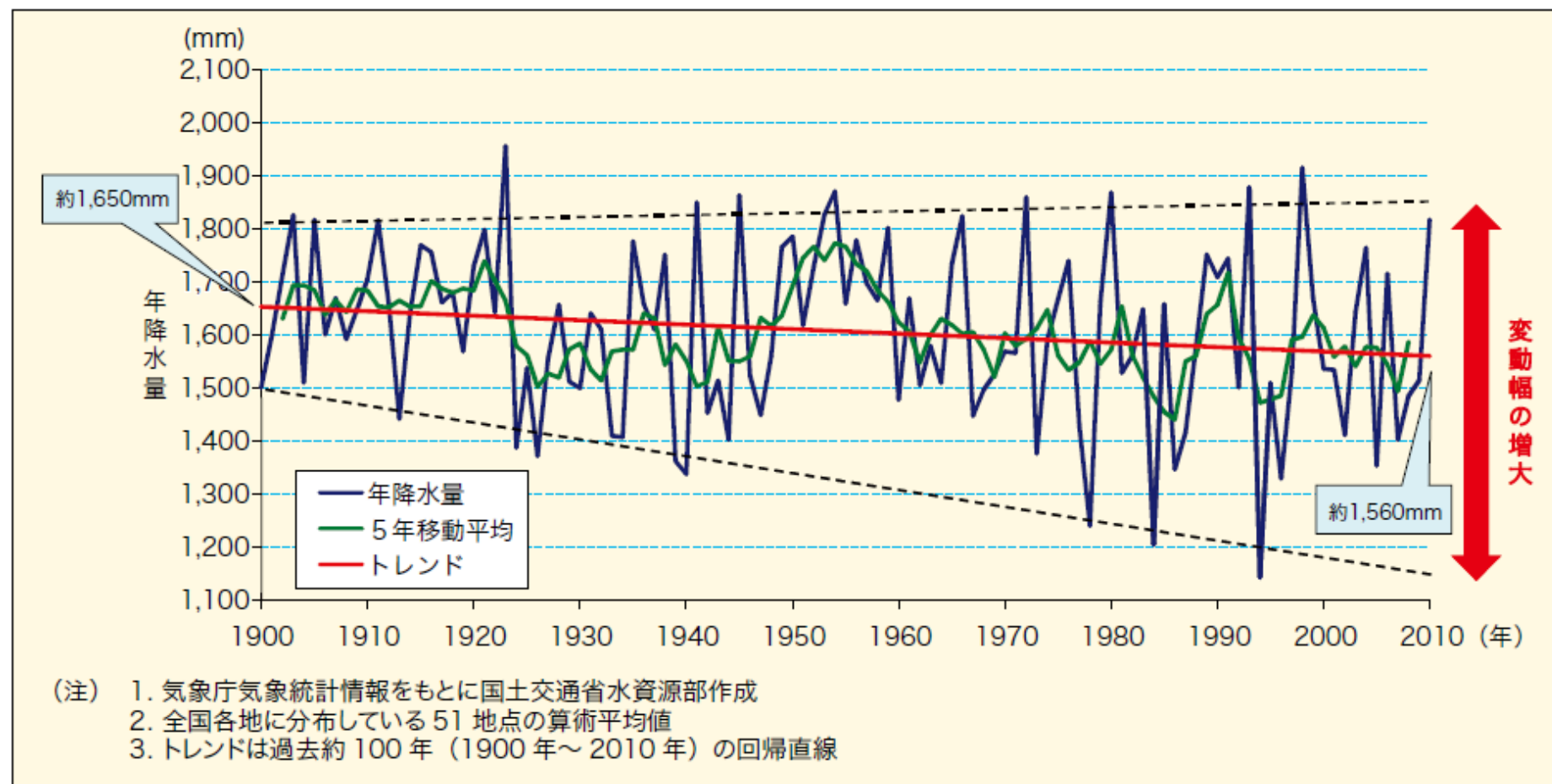
茨城県常総市



死者2名、負傷者30名、救助者約4300名
床上浸水4,400戸、床下浸水6,600戸

※茨城県常総市関係

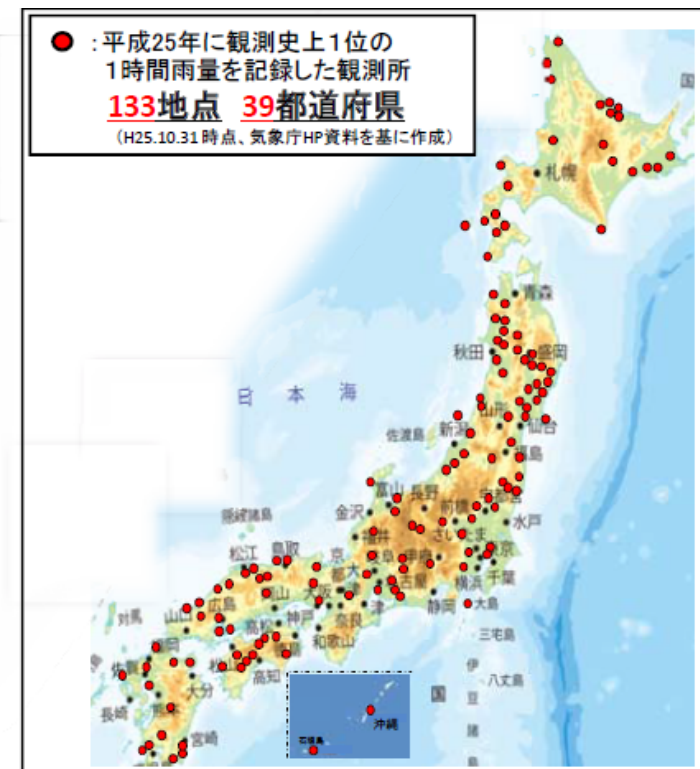
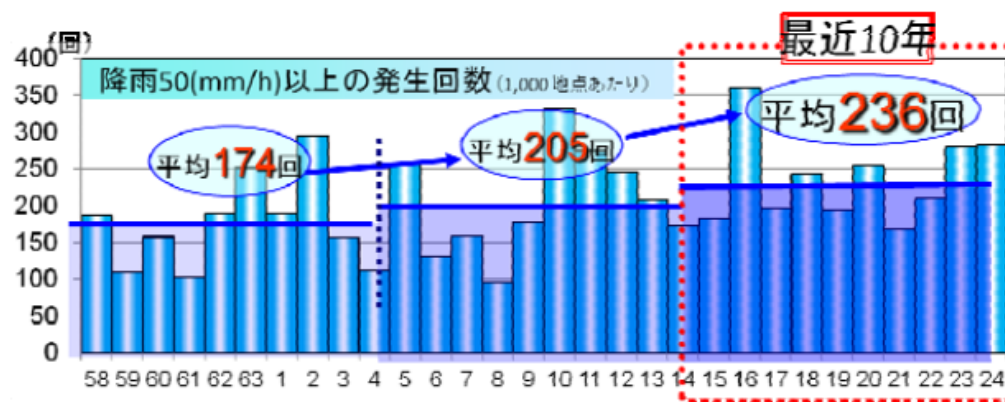
降雨状況の変化



- 降水量の多い年と少ない年の開きが拡大し、年降水量の変動幅は増大。
- 近年の傾向は少雨化にある。

近年の雨の傾向

- 平成25年に観測史上1位の1時間雨量を記録した観測所は133地点、39都道府県（10月31日時点）。
- 短時間での集中豪雨は、ここ10年間で増加傾向。



平成25年に観測史上1位の1時間雨量を記録した観測所 位置図